

(単位：千円)

総合企画局 予算要求の内容			査定結果	
事業名	事業概要	要求額	査定額	内容
地上デジタル放送地理的難視聴地域における調査 〔肉付補正予算計上〕	地上デジタル放送への移行に当たり、北部山間地域（花背峠以北及び京北地域）をはじめとする地理的難視聴地域においては、テレビを視聴するために大規模な共聴施設の改修を行うなど、多額の経費を伴う対策を講じる必要があるため、本市トータルとして、効率的・経済的な対策方法について、専門的・技術的な調査を実施する。 ＜成果目標＞ 地理的難視聴地域における地上デジタル放送視聴のための最適な対応策の調査	3,000	3,000	<input checked="" type="checkbox"/> 要求どおり <input type="checkbox"/> 積算内容精査 <input type="checkbox"/> 事業内容精査
「DO YOU KYOTO?」プロジェクト 〔肉付補正予算計上〕	今や世界では、「DO YOU KYOTO?」が「環境にいいことしていますか。」という意味で使われ、まさに「京都議定書」誕生の都市である京都の地球温暖化防止に向けた取組は、世界から大きな注目を浴びている。そこで、京都議定書が発効した2月16日を記念し、毎月16日を「環境にいいことをする日」と定め、京都全域で市民・事業者ぐるみで環境にいい取組を実践する「DO YOU KYOTO?」プロジェクトを展開し、国内外にアピールする。 ＜成果目標＞ 市民、事業者、行政が各々の責任を果たしながら、京都議定書誕生のまちに生きる誇りを共有し、自主的に地球温暖化防止の取組を進めることにより、「環境共生型都市・京都」を築く。	10,000	5,000	<input type="checkbox"/> 要求どおり <input checked="" type="checkbox"/> 積算内容精査 <input checked="" type="checkbox"/> 事業内容精査
環境家計簿推進事業 〔肉付補正予算計上〕	温室効果ガス排出量が増加傾向にある民生・家庭部門対策として、家庭における消費エネルギーの削減及び環境意識を高揚させることを目的とした環境家計簿の大幅な普及を図る。 ＜成果目標＞ 環境家計簿取組家庭 5万世帯（平成23年度まで）	10,000	7,000	<input type="checkbox"/> 要求どおり <input checked="" type="checkbox"/> 積算内容精査 <input checked="" type="checkbox"/> 事業内容精査
くらしの匠と進める「エコライフ・コミュニティづくり」事業 〔肉付補正予算計上〕	民生・家庭部門における対策として、区役所と連携して、省エネ・省資源の普及に資する支援業務を多角的に行う「エコサポートチーム（くらしの匠）」を配置し、地域ぐるみで温室効果ガス排出削減につながる活動に取り組み、地域ごとの特性を生かした多彩な「エコライフ・コミュニティ」を構築する。 ＜成果目標＞ 家庭から排出されるCO2排出量を削減する。	8,000	8,000	<input checked="" type="checkbox"/> 要求どおり <input type="checkbox"/> 積算内容精査 <input type="checkbox"/> 事業内容精査

※「予算要求の内容」欄の事業概要等は、査定を通じて変更していることがあります。査定後の事業概要等は、「京都市予算の概要」を参照してください。- 37 -

(単位：千円)

総合企画局 予算要求の内容			査定結果	
事業名	事業概要	要求額	査定額	内容
中小事業者省エネ総合サポート事業（仮称） 〔肉付補正予算計上〕	本市では、家庭部門及び業務部門からの温室効果ガス排出量の増加が顕著であり、なかでも中小事業者において対策が遅れていることから、エネルギー使用の合理化を進めるため、省エネの取組を始めようとする中小規模の事業者を対象に、省エネに関する相談から、省エネ診断・設備導入費用の補助と一貫した省エネサポート事業を新たに展開するとともに、その効果の確認を継続的に行うことにより、温室効果ガス排出量の削減を推進する。 ＜成果目標＞ 省エネ設備に更新する中小事業者のモデルケースを増やすことにより、同業種や同じ地域の事業者への成果の浸透を図り、省エネに取り組む中小事業者を増加させる。	9,000	9,000	<input checked="" type="checkbox"/> 要求どおり <input type="checkbox"/> 積算内容精査 <input type="checkbox"/> 事業内容精査
持続可能な社会を描く「脱温暖化・京都ビジョン2030」（仮称）策定事業 〔肉付補正予算計上〕	平成19年2月に気候変動に関する世界市長・首長協議会において発表した「京都気候変動防止宣言」では、2050年までに温室効果ガス排出量を1990年レベルから80%削減することを目標として掲げている。この2050年に至る中間年に当たる2030年を目標として、持続可能な社会像を描き、その実現を目指して取り組むべき方策を明らかにした「脱温暖化・京都ビジョン2030」（仮称）を、市民、事業者、環境保全活動団体などとともに検討し、策定する。 ＜成果目標＞ <ul style="list-style-type: none"> 京都市地球温暖化対策条例及び計画に定めのない2010年以降の中長期的な未来について、本市が目指すべき方向性、ビジョンを示す。 近い将来に実現させることが望ましい目標や取組については、温暖化対策計画等に盛り込み、いち早く具体化する。 	14,000	14,000	<input checked="" type="checkbox"/> 要求どおり <input type="checkbox"/> 積算内容精査 <input type="checkbox"/> 事業内容精査
北部地域特定環境保全公共下水道整備 〔当初予算計上〕	京都市北部地域における、住民の健康で快適な生活の確保と、下流域及び観光地における水環境の保全を図るため、大原、静原、鞍馬及び高雄の4地区で特定環境保全公共下水道の整備を行うこととし、特定環境保全公共下水道特別会計に対して整備費用の一部を一般会計から繰り出す。 ＜成果目標＞ 住民の健康で快適な生活の確保と、観光地及び下流域における水環境の保全	119,000	75,000	<input type="checkbox"/> 要求どおり <input checked="" type="checkbox"/> 積算内容精査 <input type="checkbox"/> 事業内容精査

※「予算要求の内容」欄の事業概要等は、査定を通じて変更していることがあります。査定後の事業概要等は、「京都市予算の概要」を参照してください。- 38 -

(単位：千円)

総合企画局 予算要求の内容			査定結果	
事業名	事業概要	要求額	査定額	内容
京都創生海外発信プロジェクト [肉付補正予算計上]	<p>京都創生については、これまで、国・国民に対する取組、市民の自主的な活動を促進する取組、市の取組の3つを柱として取り組んできたが、国に国家戦略として京都を活用した国際社会への発信を求めていくためには、京都市としても、京都創生の取組を世界規模で展開していく必要がある。そこで、平成20年度は、京都市及び京都創生のPRのための取組や効果的な国際広報を行うための拠点、ネットワークづくりなど情報発信の手法、必要な海外戦略ツールの作成等について調査研究を行う。</p> <p>また、マニフェストに掲げられている、海外（ニューヨーク市）における京町家シンポジウムをジャパンソサエティ、総領事館等の協力を得て開催し、京町家の保全・再生の重要性など京都創生の取組や京都の魅力についてトップセールスすることにより、海外からのファンド資金導入等、より実質的な支援の実現につなげていく。</p> <p>併せて、来年に姉妹都市提携50周年を迎えるボストン市においても、上記事業の開催に合わせて日本文化等を紹介している団体等の協力を得て、50周年事業のプレイベントとして位置付け、歴史・文化など京都の魅力を発信する事業を展開する。</p> <p><成果目標></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 京都創生の国際的な発信力の強化に向けた第一歩の構築 ・ 海外からの資金調達の実現に向けた、海外の団体等との連携事業の実施 ・ 海外の団体等との連携事業を通じた拠点・ネットワークづくり 	12,000	11,000	<input type="checkbox"/> 要求どおり <input checked="" type="checkbox"/> 積算内容精査 <input type="checkbox"/> 事業内容精査
水垂スポーツ拠点施設整備事業 [肉付補正予算計上]	<p>水垂埋立処分地跡地におけるスポーツ拠点施設の整備に向け、測量を行うとともに、平成19年度に策定する整備基本計画を踏まえ、事業実施に向けて、技術的及び経済的な見地から設計の方針を明らかにし、運動施設や植栽、進入路などの配置、形状等について概略の設計を行う基本設計等を実施する。</p> <p><成果目標></p> <p>測量及び基本設計等</p>	32,000	32,000	<input checked="" type="checkbox"/> 要求どおり <input type="checkbox"/> 積算内容精査 <input type="checkbox"/> 事業内容精査

※「予算要求の内容」欄の事業概要等は、査定を通じて変更していることがあります。査定後の事業概要等は、「京都市予算の概要」を参照してください。- 39 -

(単位：千円)

総合企画局 予算要求の内容			査定結果	
事業名	事業概要	要求額	査定額	内容
源氏物語千年紀事業 (共同事業) [肉付補正予算計上]	平成20年に源氏物語が記録に現れた年から一千年を迎える機会をとらえて、日本文化の奥深さ、すばらしさを広く国内外に発信するため、京都市、京都府、京都商工会議所、宇治市が中心となって、源氏物語千年紀委員会を設立し、さまざまな記念事業を実施している。本番年となる平成20年度は、記念式典や源氏物語国際フォーラム等の各種事業を委員会が実施するため、必要となる事業費の一部を分担する。 ＜成果目標＞ ・源氏物語千年紀事業の成功 ・源氏物語を通じた日本文化、京都の魅力の国内外への発信及び経済の活性化	100,000	100,000	<input checked="" type="checkbox"/> 要求どおり <input type="checkbox"/> 積算内容精査 <input type="checkbox"/> 事業内容精査
2008年サミット外相会合京都開催支援事業 [当初予算計上]	平成20年6月26日(木)、27日(金)に、京都において開催される2008年サミット外相会合の成功に向け、京都を挙げて支援及び協力を行うとともにこの機会をとらえて京都の魅力を世界に発信する。 ＜成果目標＞ 市民の協力を得て、優れた自然景観や歴史、文化、環境への先進的な取組事例など京都の多彩な魅力を国内外に広く発信する。	32,500	25,000	<input type="checkbox"/> 要求どおり <input checked="" type="checkbox"/> 積算内容精査 <input checked="" type="checkbox"/> 事業内容精査
「市民共汗サポーター」制度の創設 [肉付補正予算計上]	「市民共汗サポーター」制度の構築にあたり、各行政分野において既に実施されているボランティアと行政の協働による公的サービスの実施状況を把握するための調査を行い、これらの事業を取り込んだ本市の行政全体にまたがる制度設計を検討する。 ＜成果目標＞ 「市民共汗サポーター」制度の創設	5,000	5,000	<input checked="" type="checkbox"/> 要求どおり <input type="checkbox"/> 積算内容精査 <input type="checkbox"/> 事業内容精査
「未来まちづくり100人委員会」の創設 [肉付補正予算計上]	市民と京都市が、素晴らしい未来の京都を築くために、「信頼・規範・ネットワーク(温もり・育み・助け合い)」を基礎として、適切な責任と役割のもと、共に汗する仕組みの中核的組織として、「未来まちづくり100人委員会」を創設する。 ＜成果目標＞ 「未来まちづくり100人委員会」の創設	15,000	15,000	<input checked="" type="checkbox"/> 要求どおり <input type="checkbox"/> 積算内容精査 <input type="checkbox"/> 事業内容精査

※「予算要求の内容」欄の事業概要等は、査定を通じて変更していることがあります。査定後の事業概要等は、「京都市予算の概要」を参照してください。- 40 -

(単位：千円)

総合企画局 予算要求の内容			査定結果	
事業名	事業概要	要求額	査定額	内容
「最先端研究知シンクタンク」の設置 [肉付補正予算計上]	最先端の研究知を市政に生かすため、新進気鋭の研究者からなるシンクタンクの設置に向け、研究機能や体制などシンクタンクの在り方について、調査研究を行う。 <成果目標> 「最先端研究知シンクタンク」の設置に向けた在り方の取りまとめ	3,000	2,000	<input type="checkbox"/> 要求どおり <input checked="" type="checkbox"/> 積算内容精査 <input type="checkbox"/> 事業内容精査
市民と共に進める開かれた市政を推進するための広報機能の強化 [肉付補正予算計上]	市民と共に進める開かれた市政を推進するためには、市民にとって分かりやすく、興味を持っていただける方法で市政情報を発信するとともに、市民の市政への参加を促す必要があることから、広報機能を強化する。 具体的には、市民しんぶんの増ページ、民間情報誌を活用した戦略的広報、よりわかりやすい情報発信のための動画配信機能の強化、ケーブルテレビでのテレビ広報に取り組む。 <成果目標> ・ 広報媒体の多様化により、より多くの市民に市政情報を発信する。 ・ 分かりやすく、興味を引く広報により、市政への理解の更なる向上を図る。 ・ 市長の動きの動画発信により、市民に市政をより身近に感じてもらい、開かれた市政を推進する。	34,000	23,200	<input type="checkbox"/> 要求どおり <input checked="" type="checkbox"/> 積算内容精査 <input checked="" type="checkbox"/> 事業内容精査
次期基本計画の策定に向けた取組等 [肉付補正予算計上]	平成23年以降の市政運営の基本となる次期基本計画の円滑な策定に向けて、策定準備に着手する。具体的には、平成20年度は、調査研究及び市民意見聴取を行う。 また、現行の京都市基本計画の実施計画である第2次推進プランが策定後4年を経過し相当の進捗が図れたこと、そして「未来まちづくりマニフェスト」を実現する必要があることから、平成20年度から平成23年度までの4年間を計画期間とする「新たな年次計画」の策定に取り組む。 <成果目標> ・ 次期基本計画の策定に必要な調査研究及び市民意見の聴取 ・ 「新たな年次計画」の策定	25,000	25,000	<input checked="" type="checkbox"/> 要求どおり <input type="checkbox"/> 積算内容精査 <input type="checkbox"/> 事業内容精査

※「予算要求の内容」欄の事業概要等は、査定を通じて変更していることがあります。査定後の事業概要等は、「京都市予算の概要」を参照してください。- 41 -

(単位：千円)

総合企画局 予算要求の内容			査定結果	
事業名	事業概要	要求額	査定額	内容

431,500 359,200

※「予算要求の内容」欄の事業概要等は、査定を通じて変更していることがあります。査定後の事業概要等は、「京都市予算の概要」を参照してください。- 42 -